

視察調査・研修会等報告書

令和6年4月3日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 隆 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察年月日	令和5年5月27日
研修会場・視察先	公益財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター
研修名・視察目的	子供を権利の主体とする「子ども政策」の推進を！
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	大内議員
調査概要	基調講演「子ども・若者の声を聴いて」 ～地域(栃木)に広がる子ども若者支援 講演 スマホ世代の子供とどう向き合うか ～SNS、ゲーム、ネット、いじめの問題を考える 講演 保育の質を考える ～保育の環境・保育士の労働条件・保護者支援
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	不登校の子供に必要な居場所、寺小屋のように安心して休憩できる場所があるということは、子どもたちや若者が未来に希望を持てるそんな場所があるというだけで不安に押しつぶされそうな保護者も暗闇から光をみつけることができると感じました。小山市においても不登校に悩む子供保護者に地域全体が居場所となれるような取り組みを進めていきたいと感じました。 子供たちの意見が尊重されて子どもに寄り添った学校づくりがこれから必要になると感じ、そのために研修だけでなく居場所となれる場所の施設を実際に視察に行きたいと感じました。

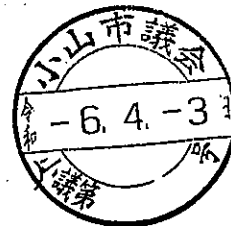
視察調査・研修会等報告書

令和6年4月3日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 佳え 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察年月日	令和5年6月3日
研修会場・視察先	公益財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター
研修名・視察目的	市川房枝生誕 130 年記念シンポジウムおよび交流会
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	大内議員
調査概要	今こそ平和と平等を！ ～国内外の連携を目指して～ パネリスト 林陽子氏 桜井綾乃氏 コーディネーター 西沢和彦氏
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	男女平等女性解放運動のために人生を捧げた市川房枝生誕 130 周年を記念したシンポジウムにおいてジェンダー平等女性の権利のあり方男性は仕事女性家庭という役割分業が未だ色濃く残る中、男性中心の政治では、子育てや介護など生活に密着した政策課題を捉えきれないと感じました。女性議員が増えればこれまでにない発想も増え、小山市においても女性議員を増やすことの必要性を感じました

視察調査・研修会等報告書

令和6年4月3日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議長 篠崎 隆久 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察年月日	令和5年7月6日
研修会場・視察先	足利市消防本部・中央消防署(足利市大正町 863) 足利市立美術館(足利市通二丁目 14 の 7)
研修名・視察目的	連合栃木議員懇談会 第一回地域交流会(わたらせ地域協議会)
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	山野井議員
調査概要	① 足利市消防本部中央消防署にて施設の視察と救急隊員の日頃の訓練の様子・消防車両などの説明をうける ② 足利市立美術館拝観 ③ 足利市長 早川尚秀氏による講演
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	足利市庭日本最古の学校日本遺産である史跡足利学校のほかにも歴史あるお寺もあり、その街を守る消防本部の隊員の日頃からの訓練の大切さ、大変さを知ることができました。訓練棟の中には、暗闇の中を移動式の壁で何パターンにも通路を変え、要救助を背負い出口を探すための訓練設備や 6 階以上の高所からの救助訓練等、小山市において消防本部の訓練等を視察したことがありませんので視察した際には足利の消防本部で学んだことをお伝えし、またその街に沿った訓練があるということを知りました。

視察調査・研修会等報告書

令和6年4月3日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 隆之 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察年月日	令和5年5月19日 7月7日
研修会場・視察先	栃木県議会 3 階会議室
研修名・視察目的	栃木県地方議会女性議員連盟第 35 回定期総会
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	
調査概要	第一回 ひとり親家庭支援の現状と課題 強化すべき支援 講師 田畑直子千葉市議会議員 第 2 回 女性を取り巻く現在の法的課題について 講師 横山幸子弁護士
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言下でのひとり親家庭は、世帯主として家計を支えながら、子育ても一人で担っているため、就労環境の悪化などによる経済的な打撃や、学校の一斉休校、保育所・学童クラブなどの利用自粛による子育ての負担増加の影響を受けやすく、家庭環境が深刻な状況に陥っている。現状において離婚数の増加に伴い、ひとり親家庭は、増加傾向にあり前述の通り、就労環境や収入が不安定であり、頼るものが無い中で、子育てを一人で担うため、貧困に陥る家庭も多く、教育格差も懸念される。最悪の場合は、児童虐待などのリスクも高まることから、小山市においてもひとり親への支援を充実させていく必要があると感じました。

視察調査・研修会等報告書

令和6年4月3日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 佳之 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察年月日	令和5年1月18日
研修会場・視察先	(1)ライトキューブ宇都宮栃木県宇都宮市宮みらい 1-20 (2)LRT 平石車両基地 宇都宮市平出町 3110
研修名・視察目的	連合栃木議員懇談会第2回地域交流会
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	
参加議員(同行者)	直井議員
調査概要	講演会 LRT を生かしたまちづくりについて 講師 宇都宮市建設部 LRT 整備課共同広報室長 安保雅仁様 LRT 試乗 宇都宮駅東口から平石 LRT 平井車両基地見学 平石駅から宇都宮駅東口
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	ライトラインの事業の歩みから開業後の状況導入の効果、そして駅西側の導入検討状況について学びました。 ライトラインに実際に乗車してみて車椅子でも人の手を借りず自由に乗り降りができることによって生活の幅が広がったという声を聞きました。今まではバスや電車で移動手段困難なため外出を控えていたが LRT によって交通弱者、障害者、様々な方の移動の手段となっている現状を知ることができました。小山市には導入は難しいと思いますが高齢者や障害者が自由に移動ができる公共交通の必要性を感じ従来の公共交通の他にも手段がないかを考えていきたいと思いました。

視察調査・研修会等報告書

令和 5 年 12 月 25 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 佳之 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察日時	令和 5 年10月11日～13日
研修会場・視察先	八戸公会堂・公会堂文化ホール
研修名・視察目的	第85回全国都市問題会議への参加
参加議員(同行者)	山野井孝 大内晃子
査概要	・基調講演 アートの役割って何だろう？ 東京藝術大学長 アーティスト 日比野 克彦 ・主報告 八戸市の文化・スポーツによるあるまちづくり 八戸市長 熊谷 雄一 ・一般報告 まちづくりの活力は地域に根ざした文化政策から育まれる 文化事業ディレクター 演出家 吉川 由美 標高差1500mの地形を活かしたスポーツ・ツーリズムの創出、 長野県東御市長 花岡 利夫 まちづくりにおけるプロスポーツクラブの有効活用 株式会社鹿島アントラーズFC取締役副社長 鈴木 秀樹 ・パネルディスカッション 文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展 コーディネーター:東京大学院人文化社会系研究家教授 大杉 寛
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	人口の減少・少子高齢化は全国的な問題であります。地方になればなるほど若い人たちは都市へ出てしまい、街は衰退していく一方です。その様な中で文化・芸術・スポーツに着目し街を生き返らせる取り組みの事例や課題。人気アニメによって外国から人を呼び込むなど、観光資源のない小山市においてもアイデアや工夫、そして人とのつながりを生かし事例を参考にし、交流人口、関係人口の増加による活性化につなげていきたいと思いました。

視察調査・研修会等報告書

令和 5年 12 月 16 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 佳之 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察日時	令和 5年 11月 6日
研修会場・視察先	東京おもちゃ美術館、檜原おもちゃ美術館
研修名・視察目的	閉校した小学校のおもちゃ美術館による活用及び木育を活用した子育て支援
応対者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	東京おもちゃ美術館:副館長 星野 太郎様 檜原森おもちゃ美術館:副館長 清水 主税様
参加議員(同行者)	山野井孝・大内晃子・直井一博
調査概要	1・東京おもちゃ美術館 ・施設整備の目的、利用状況 ・イニシャルコスト及びランニングコスト ・他自治体において施設整備を検討するにあたっての支援等の在り方について 2・檜原森おもちゃ美術館 ・施設整備の背景 ・自治体として整備した施設の効果と課題について
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	福岡にある商業施設に併用された施設とは違い、閉校された校舎を利活用し導入されたおもちゃ美術館。原点である東京おもちゃ美術館と檜原村おもちゃ美術館を視察して参りました。ただ、おもちゃが展示されている美術館ではなく、大人も子供も楽しめる空間でありました。初めて会った人たちの交流、高齢者が学芸員と呼ばれるボランティアさんとなり、訪れる親子連れと一緒に遊べる姿。まさに赤ちゃんからお年寄りまで多世代が出会い交流できる場所。“おもちゃ”を提供するのではなく、“人との交流の場所”を提供していると感じました。小山市においても校舎跡地の利活用につなげていきたいと思いました。

視察調査・研修会等報告書

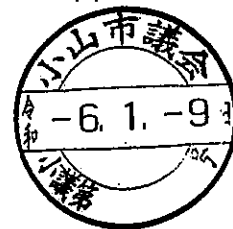
令和 5年 12月 26 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員

篠崎 佳之 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察日時	令和 5年 10月 26日
研修会場・視察先	福岡おもちゃ美術館
研修名・視察目的	木育を活用した子育て支援 商業施設に併用したおもちゃ美術館の整備効果について
対応者(説明者)の 役職・氏名等 ※視察調査のみ記載	福岡おもちゃ美術館・副館長 大仁 香織
参加議員(同行者)	山野井孝 大内晃子
調査概要	福岡おもちゃ美術館 ・施設整備の目的、利用状況 ・イニシャルコスト及びランニングコスト ・整備後の課題等
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	木のぬくもりあふれる空間、木で作られたおもちゃ。香りも手触りからも木の優しさが伝わってきます。その土地の木材を活かし、文化を伝える美術館。美術館と聞くと“展示されている”というイメージですが、実際に訪れてみると想像していた様な美術館ではなく、木のおもちゃを通じて広がる交流の場所でありました。初めて会った人たちがいつの間にか仲良くなっている・・・赤ちゃんにも安心な木育、難病のお子様も遊べる様工夫されたおもちゃやストレッチャーで移動できる様設計された建物全てが優しさであふれていました。地域交流の起点、多世代交流の起点も担うおもちゃ美術館。小山市においても地域活性化につながるきっかけの場所となるだろうと感じました。

視察調査・研修会等報告書

令和 5年 12 月 26 日

下記のとおり報告いたします。

小山市議会議員 篠崎 佳之 様

議員氏名(石川 敦子



研修・視察日時	令和5年10月24日～27 日
研修会場・視察先	北九州市 西日本総合展示場 新館
研修名・視察目的	第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州
参加議員(同行者)	山野井孝 大内晃子
調査概要	・基調講演「躍動的でワクワクする市議会に」 大正大学教授兼地域構想研究所長 片山 義博 ・パネルディスカッション「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」 コーディネーター 日本経済新聞社編集委員 谷 高德 パネリスト 西南学院大学法学部教授 勢一 知子 近畿大学法学部教授 辻 陽 女性議員のハラスメント相談センター共同代表 濱田 真理 北九州市議会議員 田仲 常郎 ・課題討議「議員のなり手不足問題への取り組み報告」 コーディネーター 大正大学社会共生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭 事例報告者 登別市議会議員 辻 弘之 目黒区議会議員 たぞえ 麻友 枕崎市議会議員 永野 慶一郎
市政の課題等に対し どのように参考になるか、 所感等	地方議会においては、投票率の低下や議員のなり手不足が問題となっており、中でも若手の女性議員のなり手が少ない。理由として上げられることは結婚・出産・育児をしながらの議員活動は、経済的にも精神的にも厳しいものがあるという現実。その中でも同じ女性議員で情報を共有し悩みや相談のできる団体をつくり活躍をされている若手女性のみなさんがいらっしゃるということ。小山市においても女性議員を増やすためのヒントを得ることができました。